

## 35 築瀬地区

### (1) 地域資源・生活環境の状況

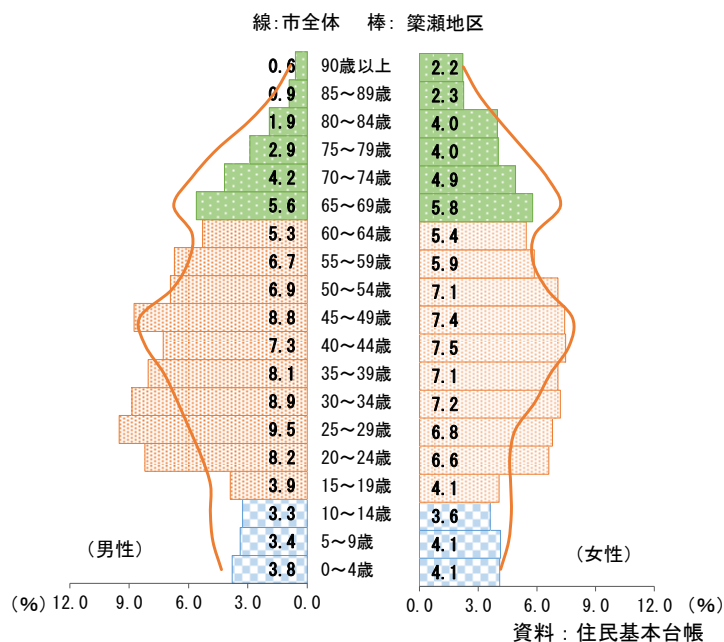
#### ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：11,795人（男性6,086人，女性5,709人）
- ・世帯数：6,409世帯（1世帯当たり1.84人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,619人

- ・高齢化率：19.5%（市全体24.5%）
- ・要介護認定率：17.0%（市全体15.6%）

資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.1%	13.6%
15～64歳	69.4%	61.9%
65歳以上	19.5%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	44.1	61.6
老年人口指数	28.1	40.1
年少人口指数	16.0	21.5
老年化指数	175.3	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	0.6%	2.6%
第2次産業	26.8%	26.8%
第3次産業	72.6%	70.6%

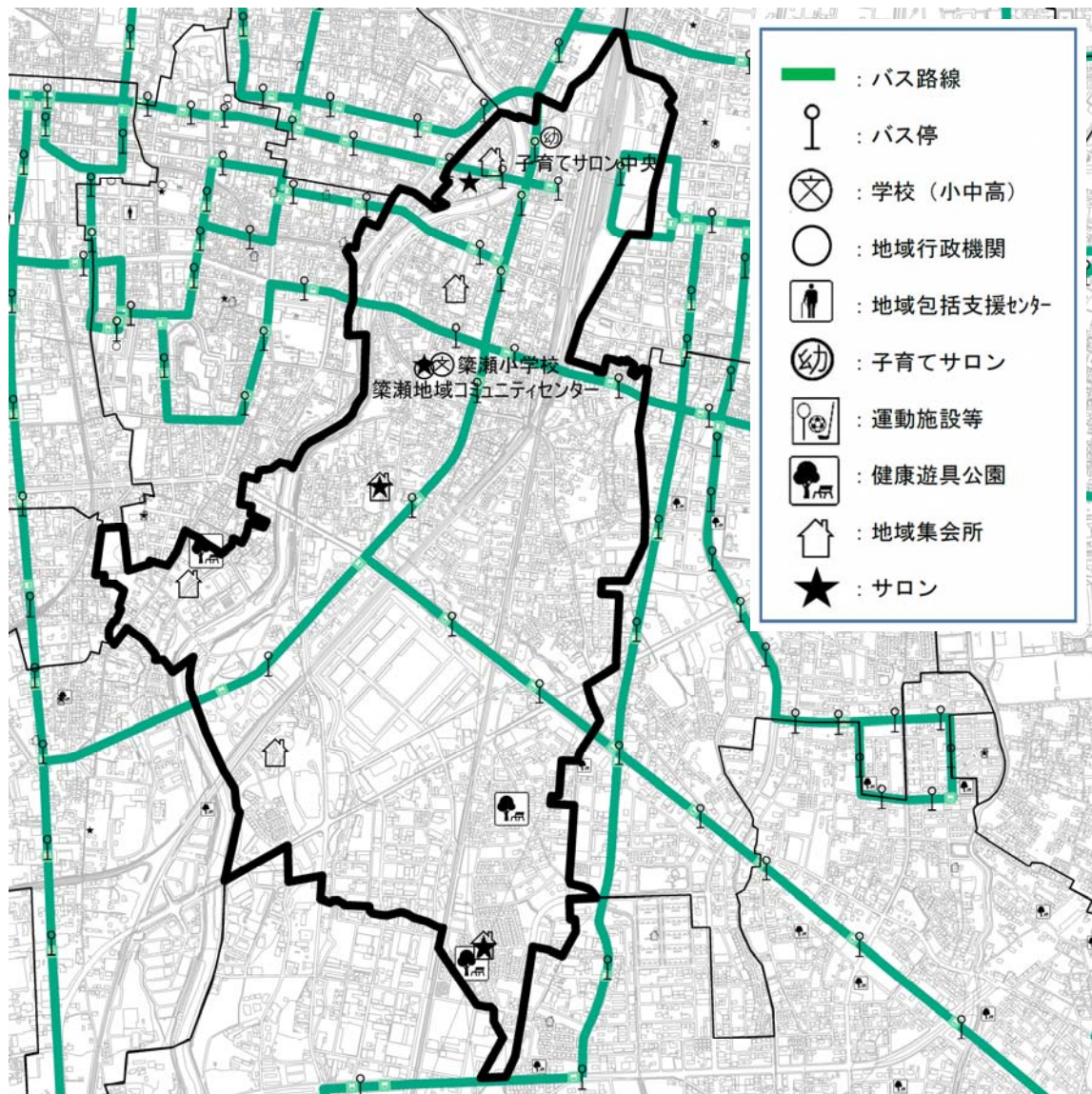
資料：平成27年国勢調査

#### イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	26自治会
	加入世帯数	2,035世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯パトロール</li> <li>・環境点検活動</li> <li>・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施</li> <li>・令和元年6月に「築瀬地区緊急連絡網」が整備され、台風19号の連絡の際に活用</li> </ul>	
スポーツ行事	10月：体育祭	
地区イベント	7月：盆踊り 9月：地区敬老会 11月：文化祭 12月：ふれあいもちつき大会	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線(本数)	448 本	運動施設等	0 施設
バス停	14 か所	健康遊具公園	3 か所
駅	1 駅	地域集会所	6 か所
学校(小中高)	1 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	7 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	11 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	8 施設

【地域の質的状況】

- ・ 築瀬地区は、市街化区域であり、地域の北側には JR 宇都宮駅があり、商業施設や賃貸住宅やマンションなどの住宅街が広がり、西側には田川が流れている。
- ・ 地域内には、JR 宇都宮駅周辺の大規模な商業施設の他スーパー、ドラッグストア、病院、歯科医院、小学校などが存在し、生活の利便性が高い。直線距離で JR 宇都宮駅から東南約 1.5 km と近い地域であり、電車で首都圏に通勤する住民もみられる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(平成 30 年度)等

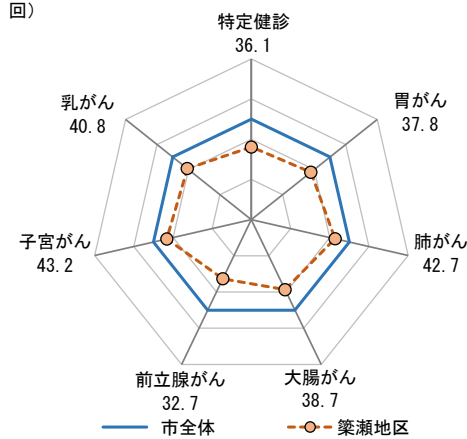
## (2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

### ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

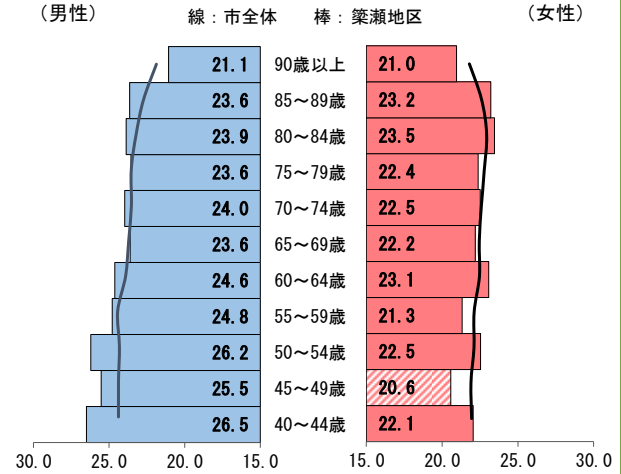
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者  
胃・肺・大腸がん：40歳以上  
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)  
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)  
乳がん：30歳以上 (女性のみ) (40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

#### ② BMI (年齢層別平均値)

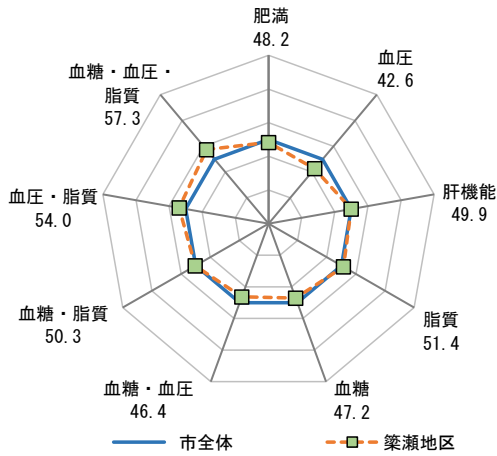
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

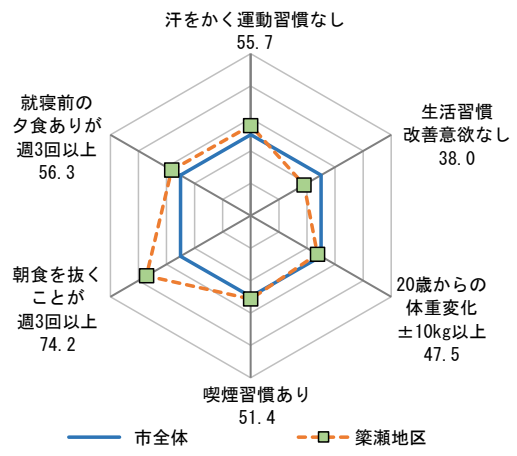
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

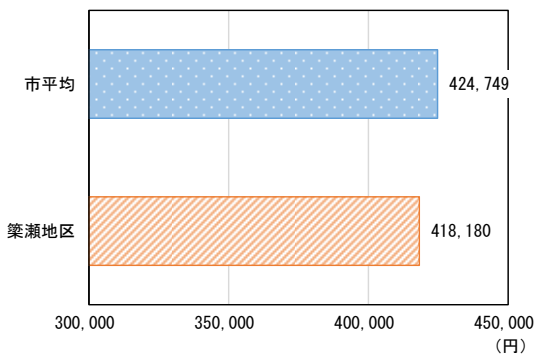


資料：平成29年度KDBデータ

## イ 医療の状況

#### ① 1人当たり年間医療費等

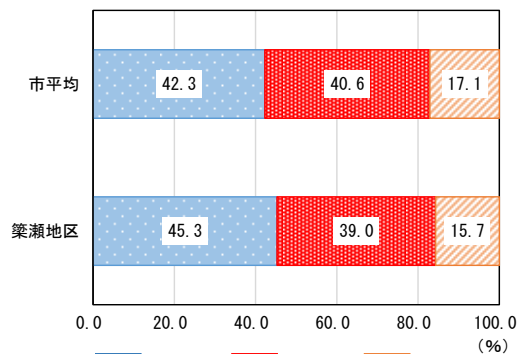
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

#### ② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	4.28% (=)	4.21%
高血圧症	4.31% (=)	4.34%
脂質異常症	3.65% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.10% (=)	0.09%
脂肪肝	0.31% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.41% (=)	0.33%
脳出血	0.20% (=)	0.40%
脳梗塞	2.07% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	6.18% (↑)	3.64%
心筋梗塞	0.52% (=)	1.02%
がん	6.83% (↓)	8.80%
筋・骨格	9.87% (↓)	10.49%
精神	2.72% (↑)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.38% (=)	0.25%
慢性腎不全	9.83% (↑)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	2,300人	
認定者数	391人	
認定率	17.0%	15.6%

【内訳】

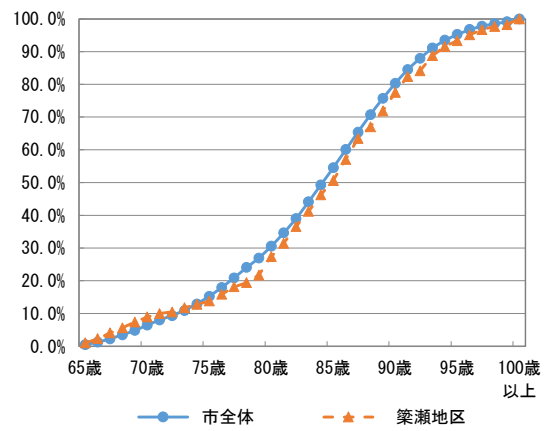
	人数	構成比	
要支援	要支援1 38人	24.0% (↓)	30.9%
	要支援2 56人		
要介護	要介護1 67人	34.8% (=)	34.1%
	要介護2 69人		
	要介護3 55人		
	要介護4 70人	41.2% (↑)	
	要介護5 36人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

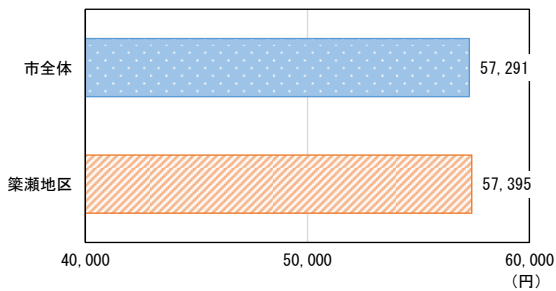
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

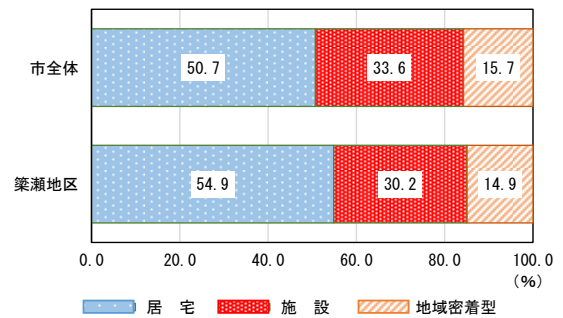
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

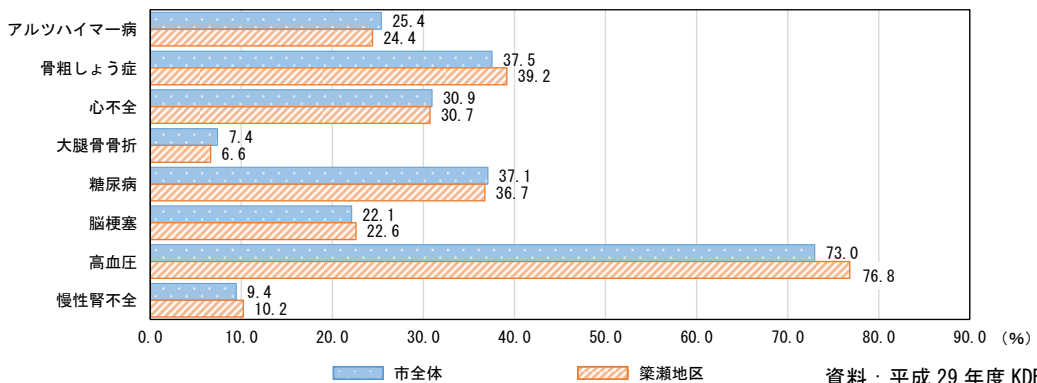
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

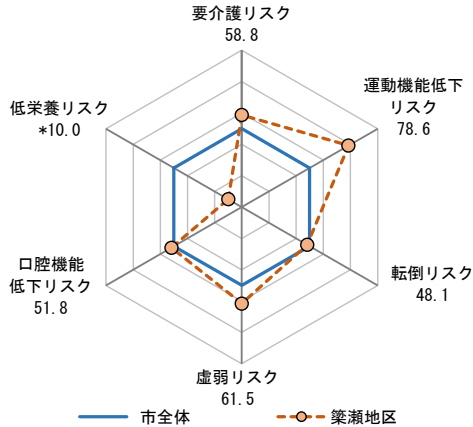


資料：平成29年度KDBデータ

### (3) 生活習慣・社会参加

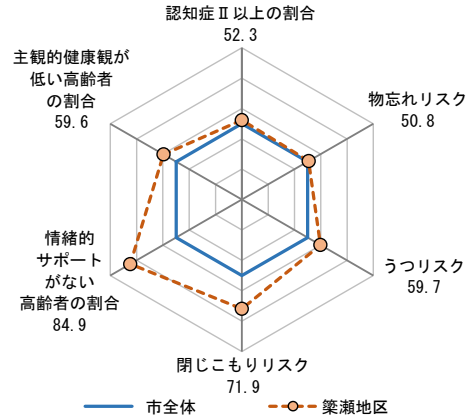
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

#### ① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



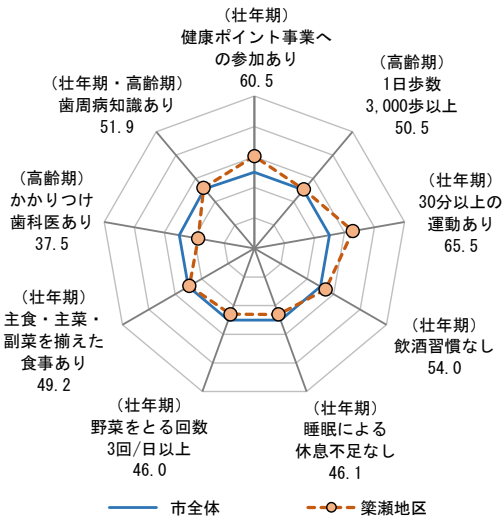
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

#### ② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



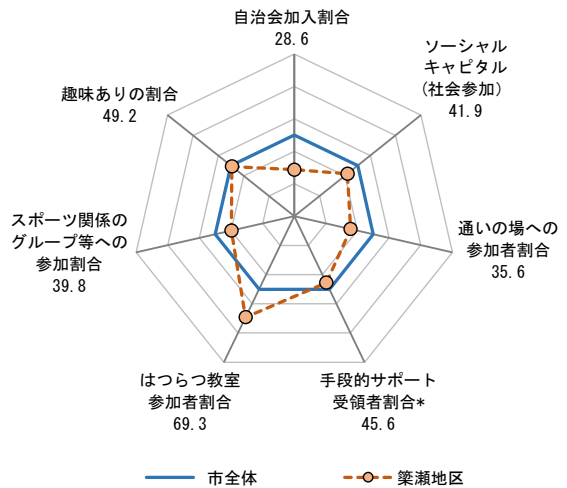
資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

#### ③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

#### ④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査（高齢期）

手段的サポート受領者割合\*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

### (4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

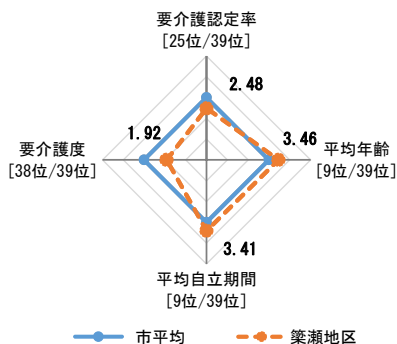
P. 14 参照

#### ① 介護健康度

11.27 点/20 点  
[28 位/39 地区]

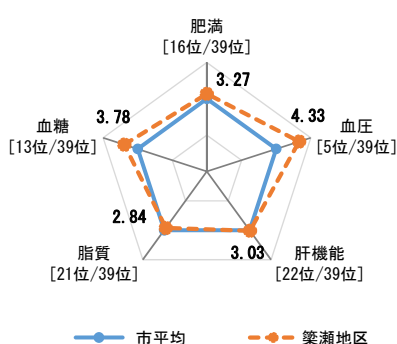


[関連指標]



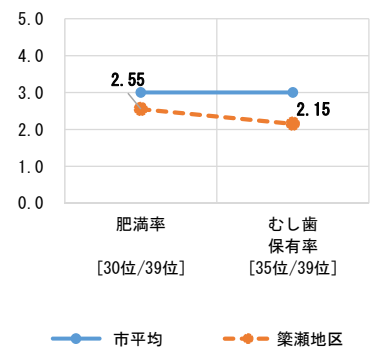
#### ② 生活習慣健康度

17.25 点/25 点  
[12 位/39 地区]



#### ③ 子ども健康度

4.71 点/10 点  
[33 位/39 地区]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

## (5) 地域診断

### ア データからみる地域の状況

#### 【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は市全体に比べて低い。
- ・ 地区防災訓練、敬老会など、地域活動が盛んな地域である。

#### 【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」「胃がん」「大腸がん」「前立腺がん検診」は特に低く、その他のがん検診も低い。
- ・ BMI は、市全体に比べて 40 歳以上のすべての年代の男性において高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧・脂質」が高い。
- ・ 行動特性では、市全体に比べて「朝食を抜くことが週 3 回以上」が極めて高く、「就寝前の夕食あり週 3 回以上」が高い。
- ・ 1 人当たり年間医療費等は市平均より低く、医療費の内訳をみると、市全体に比べて「狭心症」は 2 ポイント以上高く、「慢性腎不全」も高い。
- ・ 介護認定率は、市全体に比べてやや高い。

#### 【生活習慣・社会参加】

- ・ 要介護・要支援リスクは、市全体に比べて「低栄養リスク」は極めて低く、「運動機能低下リスク」は極めて高く、「虚弱リスク」は高い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」「閉じこもりリスク」は極めて高く、「うつリスク」「主観的健康観の低い高齢者の割合」は高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「30 分以上の運動あり」「健康ポイント事業参加者の割合」が特に高く、「かかりつけ歯科医あり」は極めて低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者の割合」が特に高く、「通いの場への参加率」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「スポーツ関係のグループへの参加割合」は特に低く、「自治会加入割合」は極めて低い。

#### 【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護度」の点数は市平均に比べて特に低く、「要介護認定率」は低く、「平均年齢」「平均自立期間」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血圧」の点数は市平均に比べて特に高く、「血糖」は高い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」の点数は市平均に比べて特に低く「肥満率」は同等である。

### イ 地域の課題

- ・ 築瀬地区においては、特定健診及びがん検診の受診率がすべての項目で低いことから、がん検診の受診率の向上を図る必要がある。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・血圧・脂質」が高く、行動特性において「朝食の欠食」「就寝前の夕食あり週 3 回以上」が高い状況にある。生活習慣病のリスクを軽減させるため、正しい食習慣に関する知識の普及を行うなど食生活改善の取組を強化する必要がある。
- ・ 要介護認定率は市全体に比べて高く、要支援・要介護リスクや認知症リスク等が高く、「通いの場への参加率」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」など、社会参加が低い状況にある。ソーシャルキャピタルと介護健康度は相関があり、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、身近な場所での社会参加を促すなど、ソーシャルキャピタルを高める取組が必要である。